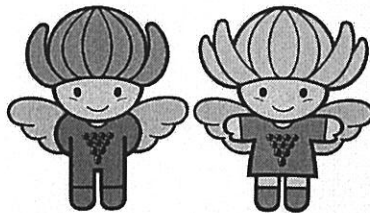


平成29年度

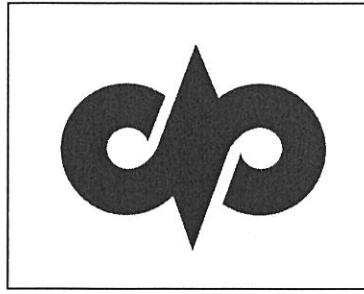
議会要覧



菊とぶどうといで湯の里・南陽

Nanyo

南陽市議会事務局



この市章は南陽市の「ナ」を紋章化し、市民の団結と融和を図り市の限りない発展を象徴したものです。

(昭和42年4月1日制定)

南陽市民憲章

わたくしたちは、美しい自然と太陽に恵まれた南陽の市民です。

南陽市は、北に丘陵、南に沃野、すぐれた伝統と歴史をもった未来あるまちです。

わたくしたちは、このまちの市民であることに誇りをもち、より豊かな住みよいまちを築くために、力をあわせ、進んでこの憲章をまもります。

1. 緑と水を大切にし、きれいなまちをつくります。
1. 心とからだをきたえ、明るいまちをつくります。
1. きまりを守り、たすけあって楽しいまちをつくります。
1. 働くことに誇りをもち、豊かなまちをつくります。
1. 教養を深め、かおり高い文化のまちをつくります。

(昭和51年5月1日制定)

目 次

地 勢・沿 革	1
I 市 の 概 要	3
II 議 会	
1. 議員の構成	4
2. 議員名簿	5
3. 議会の構成	6
4. 議会の運営	8
5. 印刷物	8
6. 特別職報酬	9
7. 旅費・調査費・その他	9
8. 歴代議長	10
9. 歴代副議長	10
10. 歴代事務局長	11
11. 議会事務局	11
III 議会活動状況	
1. 議会開催状況	12
2. 議案提出状況	13
3. 議案・議決状況	14
4. 請願処理状況	14
5. 一般質問者数	14
6. 傍聴者数	14
7. 一般質問	15
8. 議員発議状況	17
9. 請願審査結果	17
10. 各常任委員会等行政視察状況	18
11. 行政視察来市状況	19
IV 行 財 政	
1. 南陽市行政機構図	20
2. 歴代市長	22
3. 歴代助役・副市長	22
4. 歴代収入役	22
5. 平成29年度議会費予算	23
6. 平成29年度一般会計予算	24
7. 平成29年度一般会計・特別会計・企業会計予算	26
8. 平成29年度一般会計歳出予算（性質別予算）	27

地勢・沿革

南陽市は、東に奥羽山脈をひかえ、南から西にかけて吾妻山系と飯豊山系に囲まれた山形県南部の置賜盆地に位置し、北部は山地で南に沃野が開け気候にも恵まれており、米、野菜、果樹などの栽培に適している。

また、風光明媚な県南県立自然公園や赤湯温泉など、豊富な観光資源を有する地理的条件に恵まれ、鉄道道路交通網にも恵まれた県南地方の要衝の地にある。

市内の長岡丘陵からは、約1万数千年位前（旧石器時代）の石器が発見されており、既にこの頃には人間が住んでいたと考えられ、この当時の人口は、今の南陽市地域では、おそらく10人とか20人位であったと考えられる。

土器を使うようになった縄文時代（約12,000～2,000年位前）の遺跡は、須刈田の大野平遺跡や宮内の久保遺跡など市内に70カ所以上あり、当時の住居跡や土器（生活用具）石器（生産、狩り、信仰の用具）など数多く発見されている。

今から約2,000年位前（弥生時代）になると、萩生田出土の石包丁（石製の穂つみ具）が示すとおり、この地方にも稲作文化が伝わった。

農業生産力が高まった次の古墳時代（4～8世紀）には、はじめに長岡の稲荷森古墳（全長96mの前方後円墳、国指定史跡）、その後に上野や二色根地区の小型の古墳がつくられた。

奈良時代、平安時代（8～12世紀）には、政治や行政の仕組みも大分整い、市内郡山地区には当時の郡役所があったと考えられている。

また、宮内の熊野大社や、赤湯の薬師寺の創建も9世紀ごろと伝えられているように、仏教文化が栄えるとともに、文字、税など、今の生活の原形がつくられた時代である。

武家政治の鎌倉時代（1192年～）には、幕府は大江時広を当地方（長井荘）の地頭に任じ、以後八代もその支配は続いた。

また、このころからこのあたりを北条郷と呼んでいたことが古文書からうかがい知ることができる。

14世紀、室町時代になると、天授6年（1380年）、伊達氏の支配に変わる。これらの時代の仏教信仰の深さは、竹原の「正元元年大日板碑」（県内最古、県指定）他、数多い板碑などによりしのばれる。

戦国時代にかけての伊達氏の支配は、宗遠から独眼竜として知られる政宗が岩出山に移封されるまで211年間も続いた。

のち、蒲生氏が7年間支配、1598年から明治維新にいたるまで上杉氏の支配となる。この時代に市内各地の特色が生まれた。

明治2年、版籍奉還とともに上杉茂憲が藩知事に任ぜられたが、地方は従来どおり代官制であった。

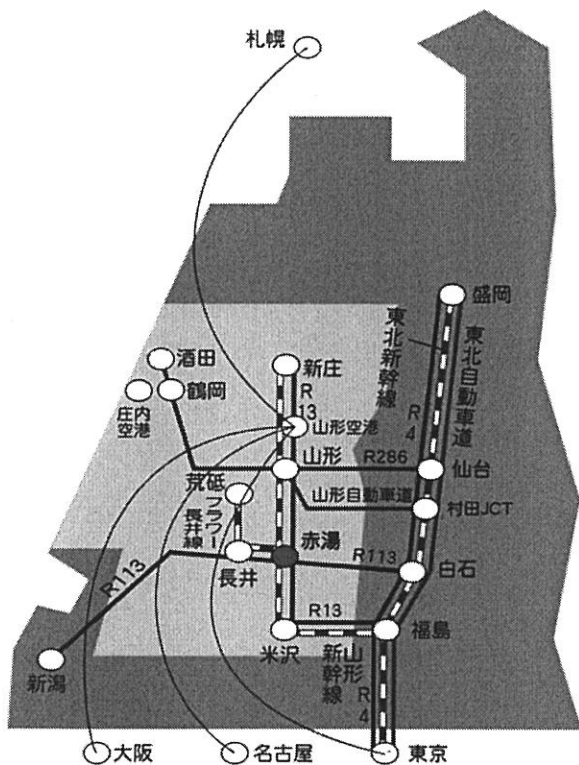
明治4年7月廃藩置県によって米沢県に、同年11月置賜県と改められるとともに五郡制を廃し27区小区に分割、明治6年28区小区に分けた。

昭和30年、宮内町、漆山村、吉野村、金山村が合併し宮内町、沖郷村と梨郷村が合併し和郷村、赤湯町と中川村が合併し赤湯町となった。

昭和42年4月1日、宮内町、赤湯町、和郷村の2町1村が合併し、山形県下13番目の市、南陽市が発足した。

新市名については、当時の県知事安孫子藤吉氏が名づけ親となり、「南陽の菊水」から「北に丘陵・南に沃野、まことに住みよいところ」の字義をもって「南陽市」と命名された。

●アクセスマップ●



熊野大社 南陽市宮内地区にある熊野大社は、日本三熊野に数えられています。毎年7月下旬には1200年近くも続いている例大祭が開催されます。24日の「宵祭り」には「チゴタゴ」(稚児舞・舞楽)が舞殿で奏される他、祭りの期間中、箱ばよい、獅子ばよい、梵天ばよい、御輿下り等々、様々な行事が行われます。

■車をご利用の方

東京——(東北自動車道 約4時間)——福島飯坂IC——(国道13号 約1時間)——南陽市

新潟——(国道113号 約2時間40分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約40分)山形蔵王IC——(国道13号 約50分)——南陽市

仙台——(東北自動車道 約25分)白石IC——(国道113号 約1時間20分)——南陽市

■列車をご利用の方

東京——(山形新幹線 約2時間30分)——南陽市(赤湯駅)

■飛行機をご利用の方

札幌(新千歳)——(約1時間10分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

東京(羽田)——(約1時間)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

名古屋——(約1時間5分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

大阪(伊丹)——(約1時間20分)——山形空港——(国道13号 約1時間10分)——南陽市

I 市の概要

1. 市制施行 昭和42年4月1日
2. 人口 32,009人 (男15,388人・女16,621人)
世帯数 11,206世帯
(平成29年4月1日現在)
3. 面積 160.52Km²

土地利用状況 (地目別面積) (単位: Km²)

田	畑	宅地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他	計
19.91	14.11	8.67	0.19	82.15	0.46	3.88	4.60	26.60	160.52

平成28年1月1日現在

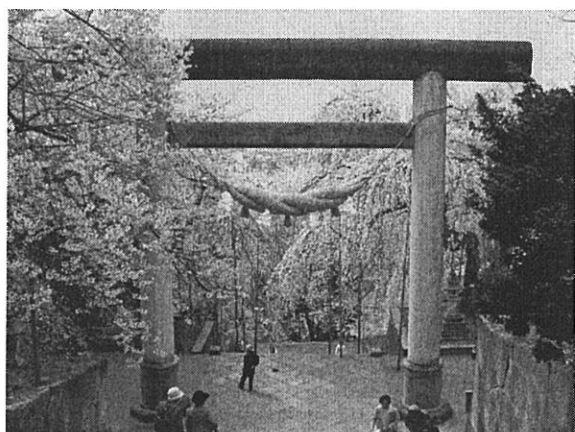
4. 産業別就業者数

年次 産業	平成7年		平成12年		平成17年		平成22年	
	人数	比率	人数	比率	人数	比率	人数	比率
総数	19,423	100%	18,886	100%	18,089	100%	16,344	100%
第1次	2,909	15.0	2,561	13.6	2,234	12.3	1,840	11.3
第2次	7,362	37.9	6,919	36.6	6,055	33.5	5,217	31.9
第3次	9,148	47.1	9,405	49.8	9,734	53.8	9,123	55.8
分類不能	4	0	1	0	66	0.4	164	1.0

(国勢調査より)

5. 都市形態 平地農村都市

6. 市の木 (さくら)



日本古来から愛され、春を象徴する花として市民のだれもが親しみ、心のよりどころとしてきた樹木で、昭和62年4月1日、市の木として制定。

市の花 (きく)



伝統ある“南陽の菊まつり”にちなみ、市の花としてふさわしく、昭和62年4月1日、市の花として制定。

◎赤湯温泉桜まつり

◎菊まつり

Ⅱ 議 会

1. 議員の構成

(1) 議員数

条例定数 17人 (平成24年の一般選挙より)
 現員数 17人

(2) 任期

現議員 平成28年4月1日～平成32年3月31日
 正副議長 議員申し合わせにより2年(再任妨げない)
 常任委員会 委員会条例第3条により2年
 議会運営委員会 常任委員の任期に準用

(3) 党派別議員

(平成29年4月1日現在)

党派別	人員	会派別	人員
自由民主党	1	政風会	5
公明党	1	保守・公明クラブ	4
日本共産党	1	希望	2
無所属	14	倫政会	3
		会派に所属していない議員	3
計	17	計	17

(4) 年齢別議員数

(平成29年4月1日現在)

年齢(歳)	～40	41～45	46～49	50～55	56～59	60～65	66～69	70～	計
人員	0	0	0	1	1	7	3	5	17

・最低年齢51歳 ・最高年齢77歳 ・平均年齢65.6歳

(5) 当選回数別議員数

(平成29年4月1日現在)

回数	1	2	3	4	5	6	7	8	計
人員	2	3	5	3	1	0	0	3	17

2. 議員名簿

議 長 田 中 貞 一

副議長 高 橋 弘

議 席 順

(平成29年4月1日現在)

NO	議員氏名	生年月日	年齢	住 所	電 話	所属政党	当選
1	山 口 裕 昭	S40.08.14	51	南陽市若狭郷屋848-22	40-2506	無所属	1
2	島 津 善衛門	S29.01.28	63	南陽市金山735	45-3409	無所属	1
3	高 橋 一 郎	S31.01.07	61	南陽市柵塚587-10	43-2559	無所属	2
4	舩 山 利 美	S29.02.22	63	南陽市梨郷1298-2	47-7672	無所属	2
5	山 口 正 雄	S23.11.02	68	南陽市宮内2421-16	47-3740	無所属	2
6	白 鳥 雅 巳	S30.02.17	62	南陽市三間通609-1	40-3750	公明党	3
7	片 平 志 朗	S27.07.31	64	南陽市宮内2992-1	47-4828	無所属	3
8	梅 川 信 治	S24.07.29	67	南陽市三間通1222-9	43-3651	無所属	3
9	川 合 猛	S22.01.25	70	南陽市川樋2745-内2	49-2648	無所属	3
10	高 橋 弘	S21.10.17	70	南陽市下荻353-1	41-2207	無所属	3
11	板 垣 致江子	S27.04.03	64	南陽市蒲生田1370-3	47-4521	無所属	4
12	高 橋 篤	S27.01.16	65	南陽市蒲生田867	47-2508	無所属	4
13	田 中 貞 一	S26.01.26	66	南陽市鍋田885-2	43-5466	無所属	4
14	遠 藤 榮 吉	S33.08.25	58	南陽市宮内386	47-2861	無所属	5
15	佐 藤 明	S20.09.25	71	南陽市二色根79-4	43-6199	日本共産党	8
16	伊 藤 俊 美	S16.02.10	76	南陽市長岡631	43-3920	無所属	8
17	殿 岡 和 郎	S14.10.02	77	南陽市荻830	41-2440	自由民主党	8

3. 議会の構成

(1) 常任委員会

委員会	定数 (人)	現員 (人)	所管事項
総務	5	5	総務課、みらい戦略課、財政課、税務課、総合防災課、会計課、選挙管理委員会事務局及び監査委員事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項に関する調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
文教厚生	6	6	福祉課、すこやか子育て課、市民課及び教育委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。
産業建設	6	6	農林課、商工観光課、建設課、上下水道課及び農業委員会事務局の所管に属する事項の調査及び議案、請願、陳情等を審査する。

(2) 委員会名簿

(平成29年4月1日現在)

総務常任委員会(5)		文教厚生常任委員会(6)	
委員長	川合 猛	委員長	白鳥 雅巳
副委員長	船山 利美	副委員長	板垣 致江子
委員	山口 裕昭	委員	島津 善衛門
委員	片平 志朗	委員	高橋 弘
委員	遠藤 榮吉	委員	田中 貞一
		委員	佐藤 明

産業建設常任委員会(6)			
委員長	高橋 一郎	副委員長	梅川 信治
委員	山口 正雄	委員	高橋 篤
委員	伊藤 俊美	委員	殿岡 和郎

議会運営委員会(6)		議会報編集委員会(6)	
委員長	板垣致江子	委員長	山口正雄
副委員長	白鳥雅巳	副委員長	川合猛
委員	船山利美	委員	山口裕昭
委員	梅川信治	委員	島津善衛門
委員	川合猛	委員	高橋一郎
委員	遠藤榮吉	委員	板垣致江子

● 置賜広域行政事務組合議会議員

◎田中貞一 ◎高橋一郎 ◎川合猛

● 置賜広域病院企業団議会議員

◎田中貞一 ◎梅川信治 ◎殿岡和郎

● 監査委員 ◎伊藤俊美

● 会派会長 ◎政風会 板垣致江子 ◎保守・公明クラブ 白鳥雅巳

◎倫政会 梅川信治 ◎希望 川合猛

(3) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
予算特別委員会		議長を除く全議員 16人	一般会計、特別会計、企業会計とも予算案の審査を行う。
決算特別委員会		議長と議会選出の監査委員を除く全議員 15人	一般会計、特別会計、企業会計とも9月定例会で決算案の審査を行う。

(4) 議員全員協議会

市政及び議会全般に係る事項に関し協議又は調整を行う。

(5) 会派会長会

各会派間の意見の調整、連絡又は諸協議を行う。

4. 議会の運営

(1) 議会運営委員会

- ・委員数…………… 6人
- ・構成…………… 会派の所属議員数での按分
- ・開催時期…………… 原則、議会開会3日前に開催する。(土日及び祝日の時は前日開催)

(2) 一般質問

- ・通告書提出期限…………… 議運開催日2日前の正午まで。(受付は通告書提出期限の1週間前からとする。)ただし3月定例会については、議運開催日の午前10時までとする。
- ・質問通告書の記載内容…………… 質問要旨はできるだけ詳細に記載し、確答を得られるよう配慮するものとする。
- ・質問方式及び時間…………… 一問一答方式で、初回のみ登壇し、一括質問一括答弁とする。また、時間は質疑答弁合計50分以内とする。
- ・発言の順序…………… 通告受付順とする。

(3) 予算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも予算特別委員会に付託し審査する。

(4) 決算の審査

- ・一般、特別、企業会計とも9月定例会で決算特別委員会に付託し審査する。

(5) 請願

- ・提出期限は、議運開催日2日前の正午とし、それ以降に提出されたものは、次の定例会で審査する。
- ・請願文書表は、全文記載する。

(6) 陳情・要望

- ・陳情書、要望書についてはコピーしたものを配布のみとする。

5. 印刷物

(1) 会議録

- ・業者に委託 ・ A4判 横2段組 ・ 70部作成 ・ 予算972千円

(2) 議会報

- ・年4回 定例会毎に発行(臨時号発行もある)
- ・11,500部発行(地区長を通じて市内全世帯に配布)・予算921千円
- ・編集は、常任委員会毎に選出された議会報編集委員6人によるものとする。

6. 特別職報酬及び給料

(単位：円)

職名	元年4.1改正	2.4.1改正	4.4.1改正	6.6.1改正	9.4.1改正	18.9.21改正	27.4.1改正
議長	340,000	360,000	400,000	425,000	435,000		
副議長	305,000	322,000	355,000	375,000	385,000		
議員	285,000	300,000	330,000	350,000	360,000		
市長	700,000	770,000	850,000	900,000	920,000	① (460,000)	③ (828,000)
副市長 (H19.4.1~)	535,000	580,000	640,000	680,000	695,000	① (347,500)	
収入役	460,000	500,000	540,000	580,000	595,000	H18.10.1~ 廃止	
教育長 (給料)	440,000	470,000	510,000	540,000	550,000	② 18.12.21改正 (385,000)	

※①市長・副市長の()は減額時の報酬額。H18.9.1~H22.7.29まで50%を減額。

②教育長の()は減額時の給料額。H18.12.1~H22.7.29まで30%を減額。

③市長()は減額時の報酬額。H27.4.1~H30.7.29まで10%を減額。

区分	期末手当		
	6月	12月	計
支給割合	$\frac{152.5}{100}$	$\frac{162.5}{100}$	$\frac{315}{100}$
加算割合	$\frac{140}{100}$		

※H28.12.21改正

7. 旅費・調査費・その他

☆ 調査旅費

・ 常任委員会	1人年額	120,000円
・ 議会運営委員会	〃	120,000円
・ 議会報編集委員会	〃	70,000円

☆ 補助金

- ・ 政務活動費 1人月額10,000円を年度当初にまとめて会派に交付

☆ 費用弁償

区分	日当(1日)	宿泊料(1夜)	車賃(1km)
議長・市長	3,000円	14,800円	37円
副議長・副市長	2,700円	13,100円	
議員	2,600円		

☆ 交際費 ・ 議会 800千円 ・ 市 1,730千円

8. 歴代議長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日
初代	長嶋松五郎	M. 37. 11. 10	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	長島総兵衛	M. 43. 4. 30	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	青木清信	M. 43. 3. 3	49. 4. 8	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 2. 4
4	小川宮次	M. 35. 11. 28	53. 2. 8	53. 4. 3
〃	〃	〃	53. 4. 3	55. 3. 31
5	山口五三郎	T. 8. 3. 28	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
〃	〃	〃	59. 4. 6	61. 4. 2
〃	〃	〃	61. 4. 2	63. 3. 31
6	高橋吉美	T. 14. 11. 7	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
〃	〃	〃	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
〃	〃	〃	4. 4. 7	6. 4. 5
7	荒井幸昭	S. 15. 6. 23	6. 4. 5	8. 3. 31
〃	〃	〃	8. 4. 5	10. 4. 6
8	渡部敬	S. 6. 8. 3	10. 4. 6	12. 3. 31
9	小林啓市	S. 11. 9. 12	12. 4. 7	14. 4. 5
10	栗原晴峰	S. 22. 4. 14	14. 4. 5	16. 3. 31
11	塩田秀雄	S. 27. 12. 11	16. 4. 7	18. 4. 7
12	小野健一郎	S. 18. 9. 3	18. 4. 7	20. 3. 31
13	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
14	遠藤榮吉	S. 33. 8. 25	24. 4. 4	26. 4. 4
〃	〃	〃	26. 4. 4	28. 3. 31
15	田中貞一	S. 26. 1. 26	28. 4. 6	在職中

9. 歴代副議長

代位	氏名	生年月日	就任月日	退任月日
初代	船山新助	M. 31. 8. 8	S. 42. 4. 1	S. 43. 3. 31
2	遠藤東平	T. 5. 11. 7	43. 4. 12	47. 3. 31
〃	〃	〃	47. 4. 7	49. 4. 8
3	須貝庄作	M. 41. 12. 16	49. 4. 8	50. 4. 4
4	佐藤忠三郎	M. 42. 10. 17	50. 5. 13	51. 3. 31
〃	〃	〃	51. 4. 8	53. 4. 3
5	小林富市	M. 42. 1. 20	53. 4. 3	55. 3. 31
6	武田三郎	S. 4. 8. 22	55. 4. 8	57. 4. 5
〃	〃	〃	57. 4. 5	59. 3. 31
7	高野真雄	T. 4. 11. 20	59. 4. 6	61. 4. 2
8	高橋吉美	T. 14. 11. 7	61. 4. 2	63. 3. 31
9	加藤馨	S. 6. 10. 20	63. 4. 5	H. 2. 4. 5
10	嶋貫幸男	S. 3. 3. 15	H. 2. 4. 5	4. 3. 31
11	大坂正十四	T. 14. 9. 22	4. 4. 7	6. 4. 5
12	岩井一敏	S. 16. 1. 27	6. 4. 5	8. 3. 31
13	渡部敬	S. 6. 8. 3	8. 4. 5	10. 4. 6
14	五十嵐諒	S. 22. 2. 13	10. 4. 6	12. 3. 31
15	殿岡和郎	S. 14. 10. 2	12. 4. 7	14. 4. 5
16	小野田貞一	S. 5. 2. 24	14. 4. 5	16. 3. 31
17	伊藤俊美	S. 16. 2. 10	16. 4. 7	18. 4. 7
18	鈴木英昭	S. 17. 9. 14	18. 4. 7	20. 3. 31
19	桑原仁	S. 23. 2. 05	20. 4. 4	22. 4. 6
〃	〃	〃	22. 4. 6	24. 3. 31
20	田中貞一	S. 26. 1. 26	24. 4. 4	26. 4. 4
21	高橋篤	S. 27. 1. 16	26. 4. 4	28. 3. 31
22	高橋弘	S. 21. 10. 17	28. 4. 6	在職中

10. 歴代事務局長

代位	氏名	就任月日	退任月日	摘要
初代	山田貞雄	S.42. 4. 1	S.47. 3. 31	
2	阿部内蔵之助	47. 4. 1	52. 3. 31	
3	清水辰雄	52. 4. 1	54. 3. 31	
4	斎藤武	54. 4. 1	61. 3. 31	
5	竹田光雄	61. 4. 1	62. 5. 31	
6	志藤和光	62. 6. 1	H. 1. 3. 31	
7	笹木明夫	H. 1. 4. 1	4. 3. 31	
8	桑原弘	4. 3. 31	6. 3. 31	
9	平宮雄	6. 4. 1	8. 3. 31	
10	清水勝美	8. 4. 1	10. 3. 31	
11	長岡昭広	10. 4. 1	15. 3. 31	
12	鈴木勝	15. 4. 1	17. 3. 31	
13	樋口一志	17. 4. 1	18. 3. 31	
14	佐藤正昌	18. 4. 1	20. 3. 31	
15	須藤公一	20. 4. 1	22. 3. 31	
16	斉藤彰助	22. 4. 1	24. 3. 31	
17	中條晴雄	24. 4. 1	25. 3. 31	
18	大沼豊広	25. 4. 1	26. 12. 31	
19	尾形真人	27. 1. 1	在職中	

11. 議会事務局

(1) 構成及び人員

【定数6人】

【現員数4人】

事務局長 —— 事務局長補佐 —— 庶務係長 —— 書記1人
 (議事係長)

● 職員数

(平成29年4月1日現在)

	市長 部局	議会	教委	農委	選挙	監査	公営	合計
定数	271	6	87	8	3	3	23	401
職員数	197	4	57	4	2	2	19	285

(2) 議会棟の現況

昭和57年4月25日竣工

● 議会棟面積等

議席	30席	議長・副議長室	36.5 m ²
執行部席	30席	議長公室	71.5 m ²
速記者席	2席	議員控室(1室)	113.0 m ²
一般傍聴席	41席	議員全員協議会室	109.5 m ²
記者席	5席	委員会室(2室)	74.0 m ²
事務室	39.8 m ²	図書室	39.0 m ²
議場	217.5 m ²	モニタ一室	12.5 m ²
		傍聴席	61.5 m ²

Ⅲ 議会活動状況(平成28年分)

1. 議会開催状況

区 分	会期日程	会期日数	本会議日数	議案件数			決 議 態 様						本会議時間数		
				市長提案	議員提案	計	可決	同意	認定	承認	撤回	その他			
定例会	3月	2月25日 ～3月11日	16	4	32		32	30	1			1			5:20
	6月	6月 6日 ～21日	16	4	13	1	14	6	6					2	5:45
	9月	9月 2日 ～21日	20	4	17	1	18	7	1	9				1	8:23
	12月	12月 6日 ～21日	16	4	28	3	31	30	1						6:45
	小 計			68	16	90	5	95	73	9	9	1		3	26:13
臨時会	1回	4月 6日	1	1	1	4	5		1					4	0:54
	2回	4月20日	1	1	7		7	4						3	0:59
	小 計			2	2	8	4	12	4	1				7	1:53
合 計			70	18	98	9	107	77	10	9	1		10	28:06	

2. 議案提出状況

区 分		議 決 事 件										
		条 例	予 算	決 算	意 見 書	決 議	専決処分		同 意	契 約	そ の 他	合 計
							条例	予算				
定 例 会	3月	11	19				1		1			32
	6月		2		1				6		5	14
	9月		6	9	1				1		1	18
	12月	7	9		3				1		11	31
	小計	18	36	9	5		1		9		17	95
臨 時 会	1回								1		4	5
	2回	3	1								3	7
	小計	3	1						1		7	12
合 計		21	37	9	5		1		10		24	107

3. 議案・議決状況

(1) 市長提出付議事件数

区	分	原案可決	修正可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	件数合計
地方自治法第96条1項議決事件	条例(1号)	21						21
	予算(2号)	37						37
	決算(3号)	9						9
	4号から14号までの議案	3						3
専決処分案件		1						1
地方自治法第96条1項15号及び96条2項を含むその他すべての議案		27						27
合 計		98						98

(2) 議員提出付議事件数

区 分	原案可決	修正可決	否 決	継続審議	審議未了 撤回 その他	合 計
条 例						
規 則						
意見書	5					5
決 議						
その他	4					4
合 計	9					9

4. 請願処理状況

採 択	不採択	翌年へ繰越	取り下げ	審議未了	受理件数
4				1	5

5. 一般質問者数

3月定例会 (2日)	6月定例会 (2日)	9月定例会 (2日)	12月定例会 (2日)	合 計 (8日)
4人	6人	9人	6人	25人

6. 傍聴者数

(報道関係者除く)

3 月 定例会	6 月 定例会	9 月 定例会	12 月 定例会	臨時会	委員会	合 計
34 人	22 人	23 人	11 人	0 人	8 人	98 人

7. 一般質問

3月定例会

質問者	質問事項
高橋 一郎	1. 一般質問で提案した項目の具体化について 2. 市制50年事業について
佐藤 明	1. 子どもの貧困対策と「南陽市子育て支援都市宣言」について
板垣 致江子	1. 市政全般
片平 志朗	1. 奨学金制度に給付型を求む 2. 高齢者を孤独化させない対策について

6月定例会

質問者	質問事項
高橋 一郎	1. バリアフリーの推進について 2. 地域医療構想について
船山 利美	1. ふるさと納税について 2. 市民バスについて
山口 裕昭	1. 国際的に通用する人材の育成 2. 不登校の問題について 3. 子供の遊び場について
山口 正雄	1. 嘱託職員の待遇改善について 2. すこやか健康マイレージ事業について
白鳥 雅巳	1. 無料公衆無線 LAN (Wi-Fi) を公共施設に整備することについて 2. 東北中央自動車道などの開通に伴う本市への誘客について
佐藤 明	1. 奨学金制度について 2. 就学援助制度について

9月定例会

質問者	質問事項
高橋 一郎	1. スポーツの町NANYO構想について 2. 地域医療構想と公立置賜南陽病院改築について
山口 裕昭	1. 国際的に通用する人材の育成 2. 保育料の助成について

質 問 者	質 問 事 項
島 津 善衛門	1. 「中小企業の振興」を推進するトータルサポート体制の構築について 2. 中小企業振興条例の制定について 3. 第5次南陽市総合計画後期基本計画について
山 口 正 雄	1. 防犯灯及び公共施設のLED化促進について
川 合 猛	1. 白竜湖の景観保全について 2. 十分一山景観保全について 3. 市の教育について
白 鳥 雅 巳	1. 家庭から無くそう食品ロスについて 2. 水道管や下水道管の老朽化と今後の管理対策について
板 垣 致江子	1. 市政全般 第5次総合計画後期基本計画
佐 藤 明	1. 介護保険の見直しについて 2. 認知症サポーター養成について 3. 東北中央自動車道について
片 平 志 朗	1. 公共施設等の総合管理計画のあり方について 2. 児童公園の今後のあり方について

12月定例会

質 問 者	質 問 事 項
高 橋 一 郎	1. 南陽市の将来ビジョン（市制50周年を機に） 2. 市制50周年記念事業 3. 戦略的スポーツ・文化振興
船 山 利 美	1. 地域活性化と物産販売拠点の整備について 2. 施政方針の基本姿勢として示された「身の丈に合った対話のある市政」について
山 口 裕 昭	1. 本市のバリアフリーへの取り組みについて
島 津 善衛門	1. 6次産業化の問題と行政の取り組み 2. 空き家問題の現状と対策 3. 昼夜間人口比率の改善 4. 地方公会計の進捗状況
佐 藤 明	1. 来年度（2017年度）予算編成と重要施策について 2. 今後の財政計画について

質 問 者	質 問 事 項
川 合 猛	1. 産業のまちづくりについて 2. 第104回菊まつりについて 3. 市の教育について

8. 議員発議状況及び審査結果

区 分	発議番号	件 名	審査結果
6月定例会	第1号	奨学金制度の充実等を求める意見書の提出について	原案可決
9月定例会	第2号	東日本大震災自主避難者への「住宅無償提供」の継続を求める意見書の提出について	原案可決
12月定例会	第3号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書の提出について	原案可決
	第4号	「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める意見書の提出について	原案可決
	第5号	TPP協定の国会批准をしないことを求める意見書の提出について	原案可決

9. 請願審査結果

番 号 (付託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第1号 (文教厚生)	奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める請願について	一般社団法人山形県労働者福祉協議会 理事長 岡田 新一	28.3.11	継続審査 審議未了
第2号 (文教厚生)	奨学金制度の充実等を求める請願について	一般社団法人山形県労働者福祉協議会 理事長 岡田 新一	28.6.21	採 択
第3号 (総務)	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願	山形県食健連 会長 加藤 静吾 山形県農民連 会長 小林 茂樹	28.6.21 28.9.21 28.12.21	継続審査 継続審査 採 択

番 号 (付 託 委員会)	件 名	請 願 者	議 決 年月日	結 果
第 4 号 (総務)	「住宅無償提供」の継続について	福島原発被災者フォーラム山形・福島 代表 武田 徹 原発事故被害者団体連絡会 共同代表 長谷川 健一 武藤 類子	28.9.21	採 択
第 5 号 (産業建設)	「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願	置賜農民連 会長 小林 茂樹 南陽市農民連 会長 小川 俊弘	28.12.21	採 択

10. 各常任委員会等行政視察状況

委 員 会 名	視 察 地	視 察 事 項
総務常任委員会 7月6日～8日	広島道尾道市 愛媛県今治市	1. 高齢化対策事業 1. 地場産業の振興事業
産業建設常任委員会 7月12日～14日	富山県黒部市 石川県津幡町	1. バイオマス利活用事業について 1. 観光ボランティアガイド「つばたふるさと探偵団」について 2. 木曾義仲・巴御前を活用しての産業・観光の状況と課題等について
文教厚生常任委員会 7月27日～29日	北海道函館市 北海道北斗市	1. 函館市地域交流まちづくりセンターについて 1. スポーツ合宿誘致制度について
議会報編集委員会 10月19日～20日	岩手県矢巾町	1. 議会だよりの編集、発行、全般について
議会運営委員会 11月16日～18日	岡山県備前市 兵庫県篠山市	1. 議会のICT化とタブレット導入について 2. 議会のペーパーレス化の推進について

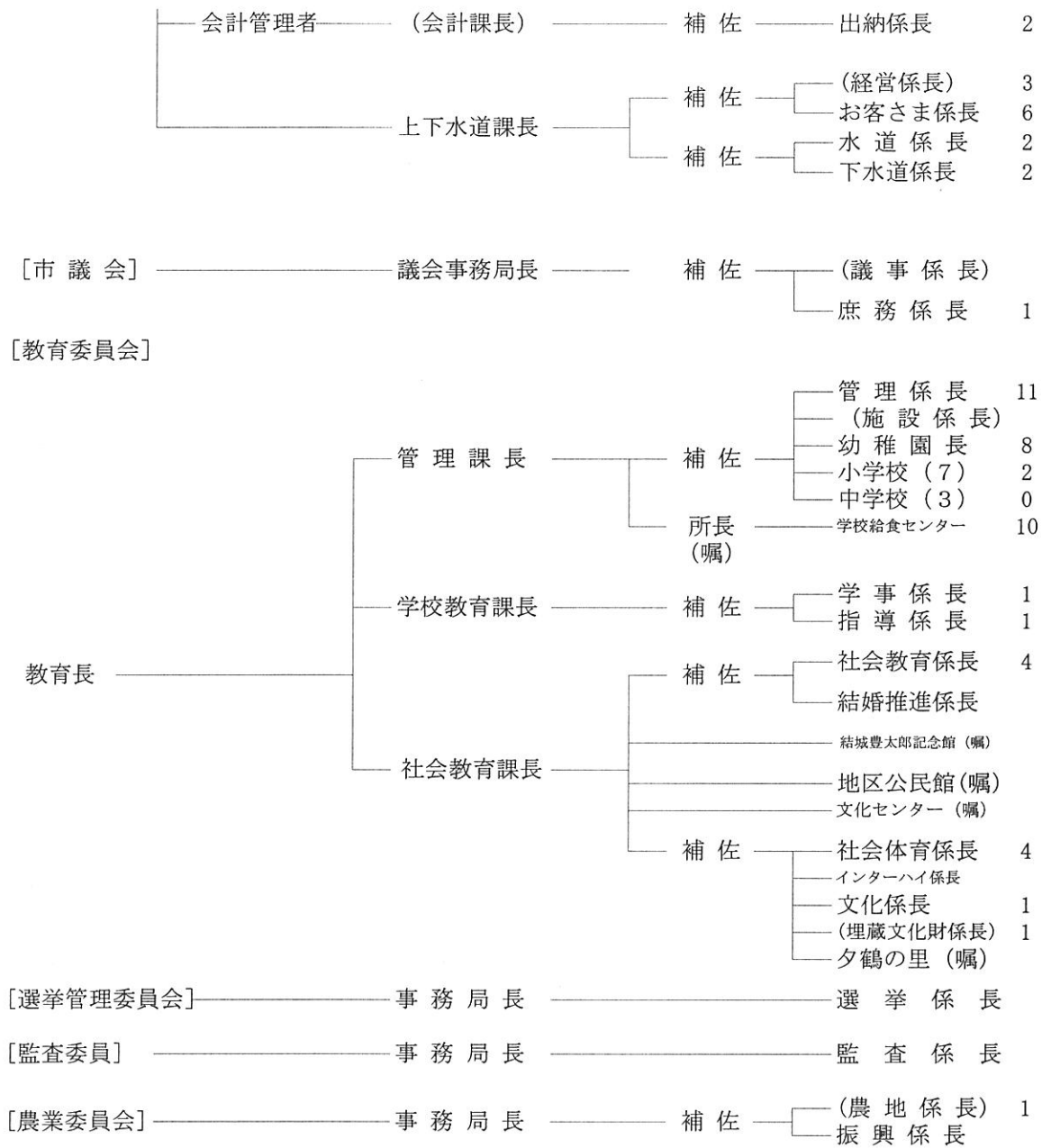
1 1. 行政視察来市状況

月 日	議 会 名	調 査 事 項	人 数 (内随行)
4月25日	長崎県大村市	1. 南陽市文化会館について	9(2)
7月21日	山形県村山市	1. 南陽市文化会館について	9(1)
8月3日	広島県尾道市	1. ラーメン課の取り組みについて	5(0)
10月12日	茨城県古河市	1. 南陽市文化会館 木を生かした文化拠点づくりについて	9(2)
10月18日	高知県四万十市	1. 農作物のブランド化について 2. 郷土の偉人を取り上げた観光振興について	10(4)
11月9日	福岡県朝倉市	1. ブランド推進について	12(5)
11月11日	山形県上山市	1. 決算特別委員会について 2. 総括質疑について	11(3)
11月17日	栃木県足利市	1. 観光振興について	2(0)
12月27日	東京都世田谷区	1. 南陽市文化会館について	4(0)
1月24日	静岡県浜松市	1. 南陽市文化会館について	3(0)

南陽市組織機構図

平成29年4月1日





※職名()書きについては、兼務職。右端の数値については役職以外の職員数。

2. 歴代市長

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
職務 執行者	佐藤 義一	M. 35. 11. 3	S. 42. 4. 1	S. 42. 4. 17	S. 42. 4. 1 市制施行
初代	〃	〃	S. 42. 4. 28	S. 50. 3. 29	
2	遠藤 東平	T. 5. 11. 7	S. 50. 4. 28	S. 53. 3. 10	
3	須藤 直一郎	M. 39. 11. 22	S. 53. 4. 16	S. 53. 6. 15	
4	新山 昌孝	T. 15. 6. 8	S. 53. 7. 30	S. 61. 7. 29	
5	大竹 俊博	S. 14. 12. 2	S. 61. 7. 30	H. 10. 7. 29	
6	荒井 幸昭	S. 15. 6. 23	H. 10. 7. 30	H. 18. 7. 29	
7	塩田 秀雄	S. 27. 12. 11	H. 18. 7. 30	H. 26. 7. 29	
8	白岩 孝夫	S. 44. 1. 29	H. 26. 7. 30	在職中	

3. 歴代助役（～H19. 3. 31）・副市長（H19. 4. 1～）

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	三浦 玄一	M. 44. 10. 15	S. 43. 11. 1	S. 51. 10. 31	
2	鈴木 繁次	T. 8. 3. 18	S. 53. 1. 1	S. 53. 2. 2	
3	村山 純一	T. 12. 11. 12	S. 53. 6. 1	S. 61. 5. 31	
4	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 62. 6. 1	H. 7. 3. 31	
5	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 7. 4. 1	H. 9. 3. 31	
6	高山 和夫	S. 12. 3. 15	H. 9. 5. 1	H. 13. 4. 30	
7	大場 忠夫	S. 20. 11. 20	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	
8	柴田 誠	S. 20. 1. 29	H. 18. 10. 1	H. 22. 9. 30	
9	安達 正司	S. 27. 4. 2	H. 23. 4. 1	H. 26. 7. 29	
10	大沼 豊広	S. 30. 2. 3	H. 27. 1. 1	在職中	

4. 歴代収入役

代位	氏名	生年月日	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	近野 伊重	M. 40. 5. 13	S. 42. 7. 1	S. 46. 6. 30	
2	新山 清一	T. 4. 2. 15	S. 46. 10. 1	S. 50. 9. 30	
3	佐々木 富次郎	T. 7. 6. 11	S. 50. 10. 1	S. 54. 9. 30	
4	殿岡 廣司	T. 12. 2. 8	S. 55. 4. 1	S. 61. 8. 31	
5	滝澤 政	S. 3. 10. 11	S. 61. 10. 1	S. 62. 5. 31	
6	竹田 光雄	S. 4. 7. 29	S. 62. 6. 1	H. 5. 3. 31	
7	笹木 明夫	S. 9. 2. 8	H. 5. 4. 1	H. 7. 3. 31	
8	後藤 武夫	S. 15. 8. 15	H. 7. 4. 1	H. 15. 3. 31	
9	齋藤 誠一	S. 19. 10. 31	H. 15. 4. 1	H. 18. 7. 29	

5. 平成29年度 議会費（当初予算）

（単位：千円）

区 分(節)	平成29年度		平成28年度		比較 増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 報 酬	74,640	42.2	74,640	42.1	0	0.0
2 給 料	18,136	10.2	18,286	10.3	△150	△0.8
3 職員手当	36,084	20.5	34,634	19.5	1,450	4.2
4 共 済 費	34,704	19.6	36,023	20.3	△1,319	△3.7
8 報 償 費	181	0.1	79	0.1	102	129.1
9 旅 費	5,748	3.2	5,804	3.3	△56	△1.0
10 交 際 費	800	0.5	800	0.5	0	0.0
11 需 要 費	1,336	0.8	1,816	1.0	△480	△26.4
12 役 務 費	251	0.1	251	0.1	0	0.0
13 委 託 料	972	0.5	960	0.5	12	1.2
14 使用料及び賃借料	1,152	0.6	1,152	0.6	0	0.0
18 備品購入費	32	0.0	32	0.0	0	0.0
19 負担金補助 及び交付金	2,947	1.7	2,937	1.7	10	0.3
27 公 課 費						
合 計	176,983	100.0	177,414	100.0	△431	△0.2

6. 平成29年度 一般会計（当初予算）

歳 入

（単位：千円）

区 分	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 市 税	3,427,364	24.9	3,374,183	25.7	53,181	1.6
2 地方譲与税	127,000	0.9	122,000	0.9	5,000	4.1
3 利子割交付金	4,000	0.0	5,500	0.0	△1,500	△27.3
4 配当割交付金	3,500	0.0	5,000	0.0	△1,500	△30.0
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
6 地方消費税交付金	560,000	4.1	560,000	4.3	0	0.0
7 自動車取得税交付金	22,500	0.2	20,000	0.2	2,500	12.5
8 地方特例交付金	16,000	0.1	14,000	0.1	2,000	14.3
9 地方交付税	4,250,000	30.9	4,240,000	32.4	10,000	0.2
10 交通安全対策特別交付金	6,800	0.0	6,000	0.0	800	13.3
11 分担金及び負担金	192,739	1.4	189,830	1.5	2,909	1.5
12 使用料及び手数料	171,405	1.2	166,083	1.3	5,322	3.2
13 国庫支出金	1,529,576	11.1	1,445,685	11.0	83,891	5.8
14 県支出金	1,140,753	8.3	1,313,733	10.0	△172,980	△13.2
15 財産収入	20,129	0.2	20,126	0.2	3	0.0
16 寄附金	507,442	3.7	307,362	2.3	200,080	65.1
17 繰入金	418,384	3.0	141,474	1.1	276,910	195.7
18 繰越金	200,000	1.5	200,000	1.5	0	0.0
19 諸収入	192,208	1.4	167,824	1.3	24,384	14.5
20 市債	979,200	7.1	807,200	6.2	172,000	21.3
合 計	13,770,000	100.0	13,107,000	100.0	663,000	5.1

歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較増減	対前年 増減率 (%)
	予算額	構成比 (%)	予算額	構成比 (%)		
1 議 会 費	176,983	1.3	177,414	1.4	△431	△0.2
2 総 務 費	1,934,584	14.1	1,684,131	12.8	250,453	14.9
3 民 生 費	4,742,655	34.5	4,712,546	36.0	30,109	0.6
4 衛 生 費	663,248	4.8	679,707	5.2	△16,459	△2.4
5 労 働 費	55,747	0.4	57,978	0.4	△2,231	△3.8
6 農林水産業費	578,471	4.2	489,889	3.7	88,582	18.1
7 商 工 費	331,272	2.4	299,982	2.3	31,290	10.4
8 土 木 費	1,748,300	12.7	1,558,096	11.9	190,204	12.2
9 消 防 費	646,261	4.7	629,222	4.8	17,039	2.7
10 教 育 費	1,391,090	10.1	1,264,226	9.6	126,864	10.0
11 災害復旧費	44,055	0.3	49,821	0.4	△5,766	△11.6
12 公 債 費	1,437,326	10.4	1,483,980	11.3	△46,654	△3.1
13 諸 支 出 金	8	0.0	8	0.0	0	0.0
14 予 備 費	20,000	0.1	20,000	0.2	0	0.0
合 計	13,770,000	100.0	13,107,000	100.0	663,000	5.1

7. 平成29年度 各会計予算

(一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分		平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	比較増減	
				予算額	増減率(%)
一般会計		13,770,000	13,107,000	663,000	5.1
特別 会計	国民健康保険特別会計	4,301,251	4,368,634	△67,383	△1.5
	財産区特別会計	78,528	87,272	△8,744	△10.0
	育英事業特別会計	5,364	5,244	120	2.3
	介護保険特別会計	3,446,043	3,039,476	406,567	13.4
	後期高齢者医療特別会計	346,059	329,507	16,552	5.0
	小 計	8,177,245	7,830,133	347,112	4.4
合 計		21,947,245	20,937,133	1,010,112	4.8

(企業会計)

(単位：千円)

区 分			平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	比較増減	
					予算額	増減率(%)
水道事業	収益的収支	収入	861,471	850,010	11,461	1.3
		支出	812,620	993,588	△180,968	△18.2
	資本的収支	収入	74,911	100,028	△25,117	△25.1
		支出	413,550	385,172	28,378	7.4
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額、建設改良積立金で補填						
下水道事業	収益的収支	収入	1,039,487	1,025,756	13,731	1.3
		支出	1,013,394	999,930	13,464	1.3
	資本的収支	収入	766,603	734,639	31,964	4.4
		支出	1,149,271	1,106,139	43,132	3.9
※資本的収支の差については、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税 資本的収支調整額で補填						

8. 平成29年度 一般会計歳出予算（性質別予算）

（単位：千円）

区 分	平成29年度当初		平成28年度当初		比較増減 (A)-(B)
	予算額(A)	構成比 (%)	予算額(B)	構成比 (%)	
人件費	2,278,368	16.6	2,289,538	17.5	△11,170
物件費	1,467,695	10.7	1,418,756	10.8	48,939
維持補修費	252,308	1.8	296,976	2.3	△44,668
扶助費	2,839,644	20.6	2,715,769	20.7	123,875
補助費等	2,727,826	19.8	2,730,689	20.8	△2,863
積立金	211,350	1.5	123,250	0.9	88,100
投資及び出資金					
貸付金	91,000	0.7	97,000	0.7	△6,000
普通建設事業費	1,057,620	7.7	582,934	4.5	474,686
災害復旧事業費	44,055	0.3	49,821	0.4	△5,766
公債費	1,437,315	10.4	1,483,969	11.3	△46,654
繰出金	1,342,819	9.8	1,298,298	9.9	44,521
予備費	20,000	0.1	20,000	0.2	0
合 計	13,770,000	100.00	13,107,000	100.00	663,000
特定財源	4,287,287	31.1	3,979,220	30.4	308,067
一般財源	9,482,713	68.9	9,127,780	69.6	354,933